

## 第4回 板橋区自転車活用推進計画策定委員会 議事要旨

No.	ご意見等	事務局からの回答
1	<p>自転車ネットワーク路線の選定結果図と整備形態図で整合が図れていない部分がある。【中島委員】</p>	<p>ネットワーク路線の選定結果図に示されている路線には、ネットワーク路線でありながら整備形態が決まっていない区間が一部存在していることから、結果として一致していない箇所があります。ただ、説明が不足している部分もあるため、注釈を加えるなど、より分かりやすい表現方法を検討します。</p>
2	<p>目次の第2章は「現状と課題」となっているが、第2章の冒頭で使われている「自転車+を取り巻く現状と課題の6つの視点」という見出しを目次にも記載したほうが良いのではないか。【松本委員】</p>	<p>ご指摘の趣旨を踏まえ、表記の修正を検討いたします。</p>
3	<p>第3章の基本方針1～3の各冒頭ページに、同じ基本方針全体図が掲載されているが、再掲になっており伝わりにくいのではないか。【松本委員】</p>	<p>ご指摘の趣旨を踏まえ、表記の修正を検討いたします。</p>
4	<p>第4章の自転車ネットワークは、第3章の基本方針1の取組を、より詳細に定めたものという位置づけだと認識しているが、そうした説明が不十分で、つながりが伝わりにくい。【松本委員】</p>	<p>ご指摘の趣旨を踏まえ、第3章の文中において第4章へのつながりを説明する表記の追加を検討いたします。</p>
5	<p>国道や都道はネットワーク路線への位置づけについて協議中であるとの説明があったが、今回が計画策定委員会の最終回であるため、各道路管理者からの意見をしっかりと吸い上げておくことが重要だと思う。【松本委員】</p>	<p>国道・都道については、より多くの路線をネットワーク路線として位置づけられるよう、各道路管理者と協議を行ってききましたが、今回の計画策定委員会でのご意見等も踏まえ、改めて協議を行い、意見集約を図ります。</p>

No.	ご意見等	事務局からの回答
6	<p>第3章の施策⑪の表題が「子どもをはぐくむ…」となっているが、施策の方向性の説明文では「未就学児から大学生まで」表記されている。大学生は成人も多く、「子ども」に大学生を含むことに違和感があるので表現の工夫をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">【中島委員】</p>	<p>必要に応じて表現の変更を検討します。</p>
7	<p>計画の目標に対する達成度を測る指標はあるのか。また、当面の計画期間は2025年としているが、そこに向けた数値目標も必要ではないか。【大島委員】</p>	<p>第5章に示すフォローアップ指標（案）が2040年までの定量的な目標としています。なお、原案では2025年時点の目標値を示していませんが、参考値として2025年時点の目標値も追記します。</p>
8	<p>本計画と整合・連携を図る計画はどこまでが対象なのか。第1章に掲載されている計画以外にも関連性のある計画がありそうだが。【中島委員】</p>	<p>計画の位置づけに掲載した計画以外にも関連性のある計画はありますが、そうした計画は「など」に包含しています。</p>
9	<p>自転車ネットワーク路線の選定結果と現況との整合を図るためには現地踏査が必要だと思うが、実施する予定はあるのか。自分が知っている路線は道幅が狭く、自転車とクルマと一緒に通行するとなればかなり危険ではないかと思ってしまう。【野田委員】</p>	<p>主な路線については実際に自転車で現地を走行するなどの調査を行っています。自転車通行空間を整備する路線については、一定の道路幅員が確保できるような基準を設け選定しております。なお、矢羽根型表示（車道混在）を設置することで、クルマのドライバーに対し、自転車も車道を通行するものであるということを認識させることができるため、路面表示が無い状態よりも安全性は向上するものと考えています。</p>

No.	ご意見等	事務局からの回答
10	<p>自転車通行空間の整備といったハード対策だけでなく、利用者のマナーやモラルといったソフト対策も重要である。また、歩行者のマナー違反も多い印象を受ける。他部署等と連携して対策を進めてほしい。【吉田委員】</p>	<p>パブリックコメントでも同様の意見を多数いただきました。ご指摘のとおり、ソフト対策とハード対策は両輪で進めていく必要があります。ソフト対策については、警察などとも連携して進めていきたいと考えています。</p>
11	<p>ルールやマナーの啓発なしに“自転車活用”はありえないと思う。教育委員会や警察などと幅広く連携し、講習会やセミナーなどを積極的に展開していくべきだと思う。【大島委員】</p>	<p>ご指摘のように、本計画の策定後は様々な主体と連携し、今後設置する協議会等において具体的なアクションプランを検討しながら、より多くの取組が実現できるよう進めていきます。</p>
12	<p>これから立ち上げる予定の協議会において、啓発等に関する具体的なアクションプランのようなものを検討し、実施できれば良いと思う。【福田会長】</p>	